

平成 24 年度観測地球物理学演習 A および B 実施要領

観測地球物理学演習 A (科目番号 2406) および、観測地球物理学演習 B (科目番号 2407) を下記の要領で実施します。この演習は別府の理学研究科附属地球熱学研究施設および阿蘇の地球熱学研究施設火山研究センターにおいて集中演習として実施されます。

観測地球物理学演習 A と B は別科目として単位認定がされます。両演習に参加することができます。

参加希望の方は、**7月5日(木)**までに、**理学研究科地球物理学教室事務室** (理学研究科 1 号館 1 階) まで申し込みください。なお、実習の関係上 20 名を超えると調整いたします。

演習 A,B の問い合わせ先 :

演習 A 宮崎真一 (shinichi.miyazaki@kugi.kyoto-u.ac.jp) (Tel 3911, 理学 1 号館 251)

演習 A:大倉敬宏 (bonkura@aso.vgs.kyoto-u.ac.jp) (Tel 3792, 理学 1 号館 453)

演習 B:川本竜彦 (kawamoto@bep.vgs.kyoto-u.ac.jp) (Tel 3940, 理学 1 号館 449)

参加者説明会を **7月26日(木) 12時15分**から、理学研究科 1 号館 4 階地球物理セミナー室 2 (部屋番号 4 6 2) で予定しています。参加者は必ず出席してください。

実 施 要 領

1. 観測地球物理学演習 B (演習場所:大分県別府・九重・阿蘇周辺)

日程: **9月3日(月)～9月5日(水)**

内容:

- ・ 地形・地質を読む:火山の地形・地質の観察、地溝帯・活断層系の構造観察
- ・ 水を読む:地熱現象・地熱環境の観察、温泉水の採取と化学分析
- ・ 岩石を読む:岩石の肉眼観察、水→氷相転移の高圧その場観察実験

9月3日(月)午前8時半までに地球熱学研究施設(別府)集合後、説明、野外見学・現地での測定、関連試料採取を行う。別府から九重へ移動する。

観測地球物理学演習 A への参加者希望者は、観測 B の 2 日目以降の宿泊が阿蘇・火山研究センターであり、5 日からの観測 A に連続で参加できる。

9月3日(月)・4日(火)は野外での実習、9月5日(水)は室内実習の予定である。

9月5日(水)午後解散の予定。

(観測地球物理学演習 A に参加しない学生は、解散後 JR、または別府からのフェリー等によって、帰りの方法を考えること: JR 赤水駅までは対応する予定)

なお、実習期間中の**9月3日(月)**の宿泊は、九重の宿泊施設を使用予定です。9月4日(火)以降は、火山研究センター(阿蘇)の施設を使用予定です。なお、別府・地球熱学研究施設が耐震工事中のため、地球熱学研究施設(別府)に宿泊はできません。

別府への移動手段

- 飛行機利用：伊丹から大分空港まで約1時間、大分空港から別府まで約1時間
- JR利用：京都→小倉→別府 新幹線、特急を利用すると約4時間半
- フェリー利用(船中泊)：フェリーサンフラワー(<http://www.ferry-sunflower.co.jp/>)
 - ①大阪南港→別府港<9月2日(日)19:05 発便を利用し、9月3日(月)午前6:55に到着)
 - ②神戸六甲アイランド→大分港(西大分)<9月2日(日)19:00 発便を利用し、9月3日(月)午前6:20に西大分に到着、西大分から別府までJR>

費用 交通費：自己負担
食費：自己負担
宿泊費：九重の宿泊施設の使用料金 3000円程度(9月3日分)を負担いただきます。火山研究センター(阿蘇)の分は不要です。

別府連絡先：
地球熱学研究施設 竹村恵二・大沢信二
e-mail takemura@bep.vgs.kyoto-u.ac.jp
ohsawa@bep.vgs.kyoto-u.ac.jp
Tel. 0977-22-0713 (内線12, 22)

2. 観測地球物理学演習A(阿蘇) (演習場所：熊本県阿蘇火山周辺)

日程：9月5日(水)～9月8日(土)

内容：

- ・ 大気を測る：バルーンを用いた気流観測、GPS電波遅延を用いたプラズマ測定
- ・ 大地を測る：GPS測量、観測坑道見学(傾斜計、伸縮計、地震計)、火口観察

9月5日：午後2時までに現地集合

最寄り駅等：JR豊肥本線 立野あるいは赤水駅

熊本空港

最寄りの駅等から施設まで大学の車で移動

9月8日：午後 解散 12時予定

最寄り駅等まで大学の車で移動

なお、9月8日に火山研究センターに宿泊することが可能です。

阿蘇への移動手段

- 飛行機利用： 伊丹から熊本まで約1時間
- JR利用： 京都→博多→熊本→立野、 新幹線、特急を利用すると約5時間
- フェリーとJR利用（船中泊）： 大阪南港→別府港（または神戸→西大分）
+別府（西大分）→赤水 <フェリー運行予定は観測Bを参照のこと>

- 費用 交通費： 自己負担
食費： 自己負担
入浴費： 自己負担
宿泊費： 火山研究センターに泊まる場合は無料。参加者多数の場合は自己負担になる場合があります。

阿蘇連絡先：

地球熱学研究施設火山研究センター 鍵山恒臣

e-mail kagiyama@aso.vgs.kyoto-u.ac.jp

Tel. 0967-67-0022

全体的な注意事項

1. 学生教育研究災害傷害保険の加入を確認してください。
2. 野外演習に適した服装・靴で参加ください。日差しが強い時期ですので、帽子、長袖、日焼け止め、雨具、タオル等を用意ください。
3. 演習Aでは、阿蘇火口を見学します。阿蘇山火口からの亜硫酸ガス等の放出も予想されますので、呼吸器系の疾患のある方は、申し出ください。
4. 生活は、研究施設内の施設等を利用します。アレルギー体質や生活習慣での希望等があれば、申し込み時または申し込み後に早めにご連絡ください。
5. 健康保険証（またはコピー）を持参してください。